

この添付文書は、本剤をご服用になる前に、かならずお読みください。
また、ご服用になる間は、いつでも読めるよう保管しておいてください。

血の道症、更年期障害、打ち身

けい し ぶくりょう がん

漢方製剤

てんぐ桂枝茯苓丸

第2類医薬品

てんぐ桂枝茯苓丸は、漢方処方の桂枝茯苓丸の配合比率にしたがって5種の生薬末を合わせ、結合剤（ハチミツ、デンプン）を加えて飲みやすい丸薬としたものです。桂枝茯苓丸は、血の道症の代表的な漢方処方で、いわゆる冷えのぼせタイプの方に用いられます。また、打ち身に効く漢方としても知られています。



使用上の注意

相談すること



- 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

下痢
- 4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

<成分・分量>

1日量60丸(6.8g)中

成 分	60丸中	基 原
ケイヒ末	1.2g	Cinnamomi Cortex クスノキ科。 Cinnamomum cassia Blume 又はその他同属植物の樹皮 又は周皮の一部を除いたもの。
シャクヤク末	1.2g	Paeoniae Radix ボタン科。シャクヤク又はその他近縁植物の根。
トウニン末	1.2g	Persicae Semen バラ科。モモの種子。
ボタンピ末	1.2g	Moutan Cortex ボタン科。ボタンの根皮。
ブクリョウ末	1.2g	Hoelen サルノコシカケ科。マツホドの菌核。

添加物としてハチミツ、コメデンプン、セラックを含有する。

<効能・効果>

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：

月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症、肩こり、めまい、頭重、打ち身（打撲症）、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

効能・効果に関連する注意

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

- 比較的体力があり・・・比較的栄養状態が良く、のぼせ気味で血色の良い（赤ら顔の人や皮膚の赤黒い人、あるいは黒っぽい人が多い）体質の方に向きます。比較的体力が乏しく、冷え症で貧血の傾向のある方は、当帰芍薬散など他の薬をお選び下さい。
- ときに下腹部痛・・・時におへその左斜め下、あるいは右斜め下のかるい痛みを感じる方、あるいは生理時の下腹部から腰にかけての痛みを感じる方。
- 月経不順、月経異常、月経痛・・・上記のような体質の方で平常、月経が少なめで順調でない方に用います。
- 更年期障害・・・閉経前後の更年期におこる各種の障害、あるいは神経症状で上記のような体質の方に用います。
- しもやけ・・・上記のような体質で血行が悪く寒冷のためにしもやけができる方に。

<用法・用量>

次の1回量を1日3回、白湯又は常水にて通常食間に服用して下さい。

食間とは・・・食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回 量
成 人(15歳以上)	20 丸
15歳未満	服用しないこと。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります。）

お問い合わせ先

二反田薬品工業株式会社 お客様相談室 TEL 0823-31-1515
受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日を除く）



製造販売元

二反田薬品工業株式会社

〒737-0845 広島県呉市古浦新町2丁目5番2号